

JR宇都宮駅西口周辺 景観づくり通信

vol.6

発行
令和8年5月

● 第4回 JR 宇都宮駅西口周辺景観づくり推進協議会を開催しました。

JR宇都宮駅西口周辺の良い景観の形成に向け、「JR宇都宮駅西口周辺景観づくり推進協議会」を令和8年5月25日に開催しましたので、会議での検討の状況をお知らせさせていただきます。

第4回JR宇都宮駅西口周辺景観づくり推進協議会の内容

掲載
ホームページ



「第4回JR宇都宮駅西口周辺景観づくり推進協議会」では、第3回の協議会でご議論いただきました景観形成の目標「県都の玄関口にふさわしい風格と秩序を備えた魅力ある景観の形成」を実現するために、JR宇都宮駅西口周辺で目指す「景観形成の基本方針(案)」を基に、議論を行いました。

今回の会議で確定した基本方針(案)につきましては、裏面に記載しておりますのでご覧ください。

次回の会議では、目標と基本方針に基づき、JR宇都宮駅西口周辺において建築物・工作物・屋外広告物の配慮いただきたい事項について、協議いただくことになりました。

日時:令和8年5月25日(月)

18:00~19:00

場所:宇都宮市役所 14D会議室 14階

参加者:14名(地元代表, 事業者, 行政団体)

☆ 第4回協議会 次第 ☆

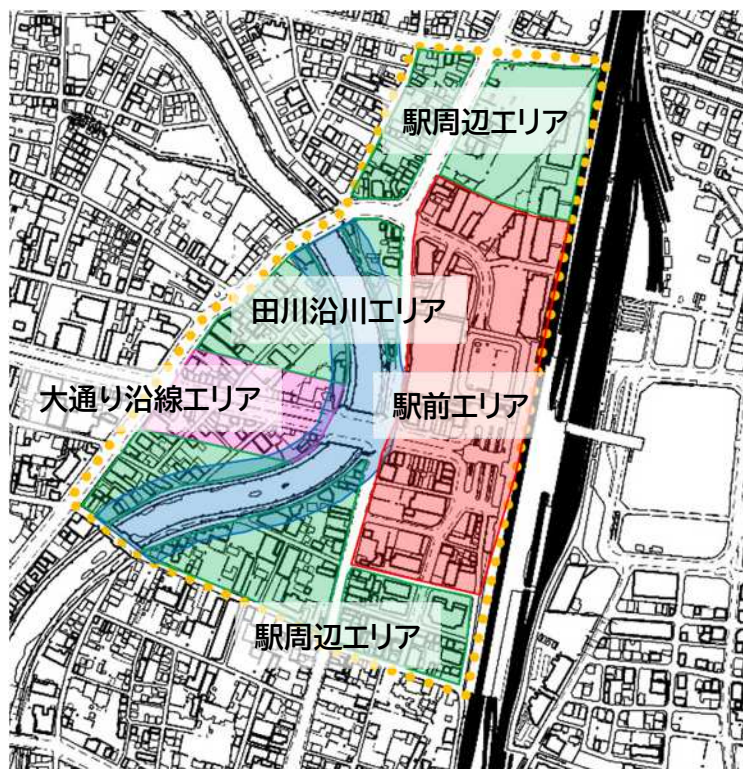
【協議事項】

- 1 景観づくり指針について
(1) 景観形成の基本方針(案)
- 2 次回のスケジュールについて

【会議での主な意見】

- ・エリアごとに景観は異なって良いと考えているので、エリアを分けることは問題ない。
- ・ウォーカブルなまちづくりを進めていると思うので、田川沿いは歩行者が中心になってもよいと思う。
- ・八日市場通りなどは、駅からの人の流れだけでなく、駅東からアンダーを歩いて流れてきている印象を受けており、人の流れも変わってきているのでそうしたことも踏まえて、まちづくりを考えてほしい。
- ・今後は自動車と公共交通、人が中心になっていくと思うのでそうしたことを意識してまちづくりを進めてほしい。
- ・大通り沿線については、高さ制限を緩和しても良いと考えている。田川沿川については、しだれ桜等により、季節は感じられるため、より水辺を活かしたものにしてほしい。
- ・看板については、市の顔となる駅前とメインストリートである大通りをより厳しく規制し、その他は穏やかに規制をしていってもよいと考えている。
- ・駅前からの賑わいと都市としての景観の連続性があるため、大通り沿線エリアと駅前エリアを一緒に考えていっても良いと考えている。
- ・将来、田川や駅前で宮祭りや菊水祭に合わせてイベントや、催しができるようになると良い。

第4回の協議会で確定した内容



【景観形成の目標】

県都の玄関口にふさわしい風格と秩序を備えた魅力ある景観の形成

○ 基本方針の考え方

- ・ 全体の基本方針を定める。
⇒ 景観形成の目標を実現するために、JR宇都宮駅西口周辺地区全体で目指すべき基本方針を策定する。
- ・ 各エリアの基本方針を定める。
⇒ 景観形成の目標を実現するために、エリアの特性や土地利用などを踏まえ基本方針を策定する

「区域全体の景観形成の基本方針」

- ・ 宇都宮の顔にふさわしい美しく魅力的な景観の形成
- ・ 水と緑による潤いのある景観の形成
- ・ 宇都宮の歴史や文化を活かした落ち着きと風格ある景観の創出

「駅前エリアの景観形成の基本方針」

- ・ 憩いや交流の中心の場となる、県都宇都宮にふさわしい賑わいと個性が感じられる景観の形成

「大通り沿線エリアの景観形成の基本方針」

- ・ 駅前と街なかを繋ぐメインストリートにふさわしい景観の形成

「田川沿川エリアの景観形成の基本方針」

- ・ 季節を感じられる水辺を活かした歩いて楽しい景観の形成

「駅周辺エリアの景観形成の基本方針」

- ・ 通りの賑わいや市民の生活が感じられる落ち着きのある景観の形成

問い合わせ先 宇都宮市 都市整備部 景観みどり課 都市景観グループ
担当:梁木(やなき), 村松
電話 028-632-2568 FAX 028-632-5421
Mail u55002100@city.utsunomiya.tochigi.jp